

1. 子どもと家族の状況について

問1① 住まいの地区（単回答）

- ・3地域別にみると、「元町」が36.4%、「中町」が31.8%、「新町」が23.6%となっています。

問1② 居住歴（単回答）

- ・「浦安市に転入してきた」が88.3%、「浦安市に生まれてからずっと住んでいる」が11.4%となっています。
- ・転入者の居住歴は、「5年未満」が39.6%で最も高く、次いで「5年～10年未満」が36.7%となっており、合わせた『10年未満』が76.3%となっています。

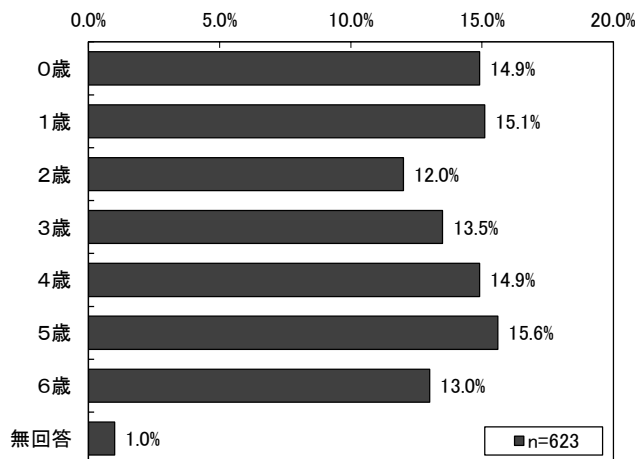
問1③ 転入の理由（単回答）

【問1②で「2. 浦安市に転入してきた」と回答した方限定】

- ・転入理由は、「就職・転職・転勤」が32.0%で最も高く、次いで「結婚や離婚のため」が26.7%、「住宅の都合（持家の購入、家賃など）」が19.3%となっています。

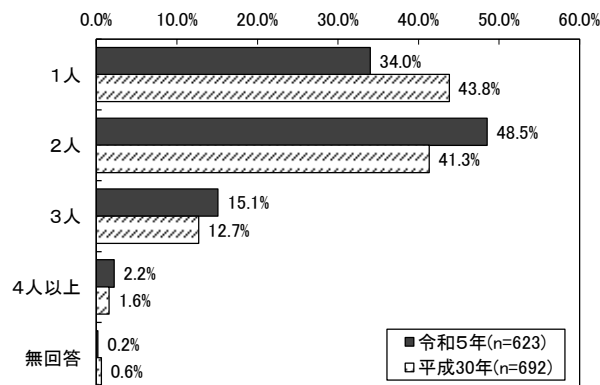
問2 調査対象の子どもの年齢（単回答）

- ・「5歳」が15.6%、「1歳」が15.1%、「0歳」「4歳」が14.9%となっています。



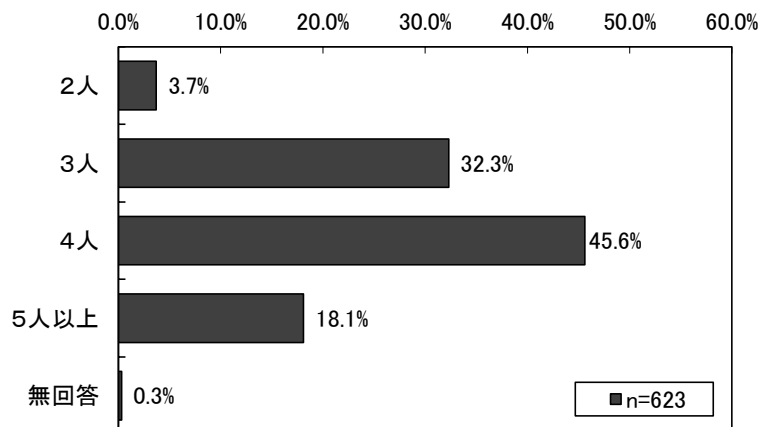
問3 世帯の子どもの人数（単回答）

- ・「2人」が48.5%、「1人」が34.0%、「3人」が15.1%となっています。



問4 世帯員の人数（数量回答）

・「4人」が45.6%、「3人」が32.3%、「5人以上」が18.1%となっています。

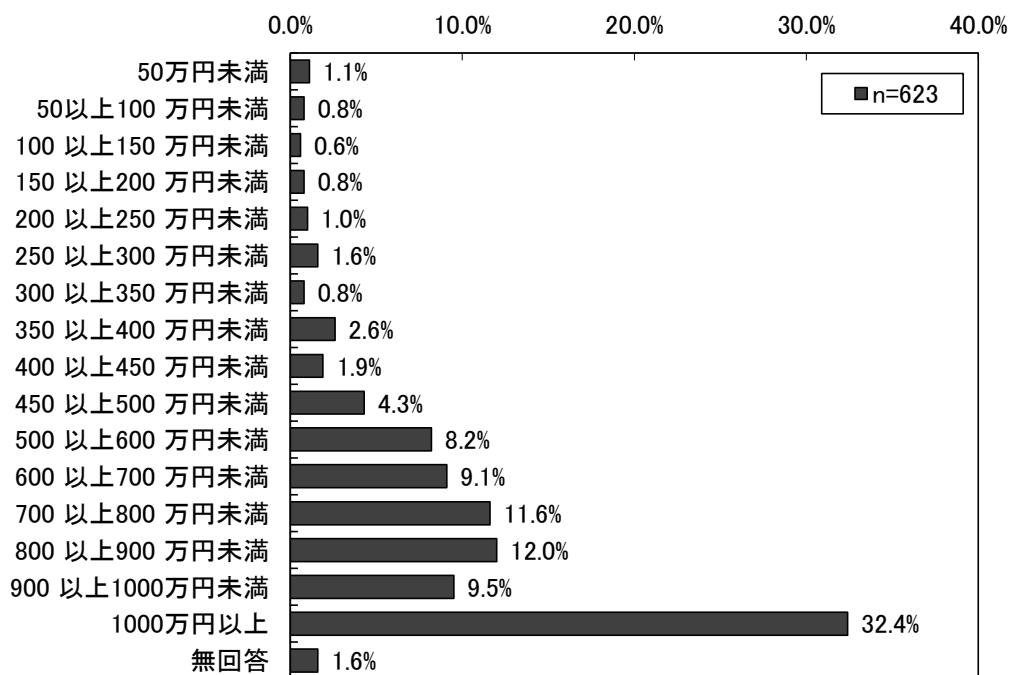


問7 子育て（教育を含む）を主に行っている人（単回答）

・「主に母親」が61.8%で最も割合が高く、次いで「父母とも同じくらい」が36.3%となっています。

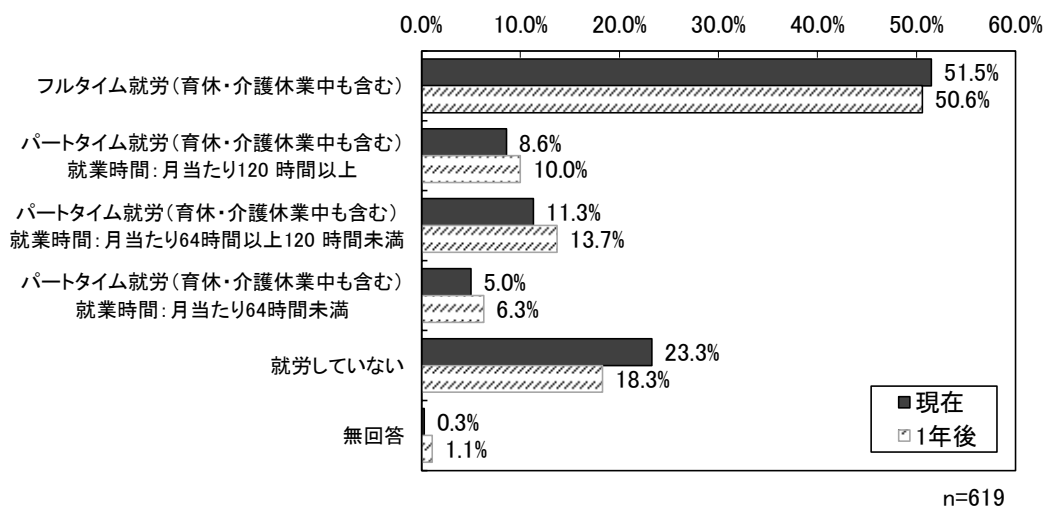
問8 世帯の年間収入（税込）（単回答）

・「1,000万円以上」が32.4%でもっと高く、次いで「800以上900万円未満」が12.0%、「700以上800万円未満」が11.6%となっています。



問9(1) 母親の現在の就労状況と1年後の就労予定(単回答)

- ・現在、1年後ともに「フルタイム就労(産休・育休・介護休業中も含む)」が最も割合が高く、次いで、「就労していない」となっています。
- ・現在と1年後の就業率を比較すると、現在は76.4%、1年後は80.6%で4.2ポイント増加しています。
- ・平成30年調査と比較すると、現在の就業率は、63.7%から12.7ポイント増加しています。



問9(2) 父親の現在の就労状況と1年後の就労予定(単回答)

- ・現在、1年後ともに「フルタイム就労(産休・介護休業中も含む)」の割合が98.2%で最も高くなっています。平成30年調査と比較しても、大きな差異はみられません。

※家庭類型について

保護者の就労状況については、内閣府が提示する「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」をもとにした「家庭類型の分類」を行い、8タイプに分類しています。

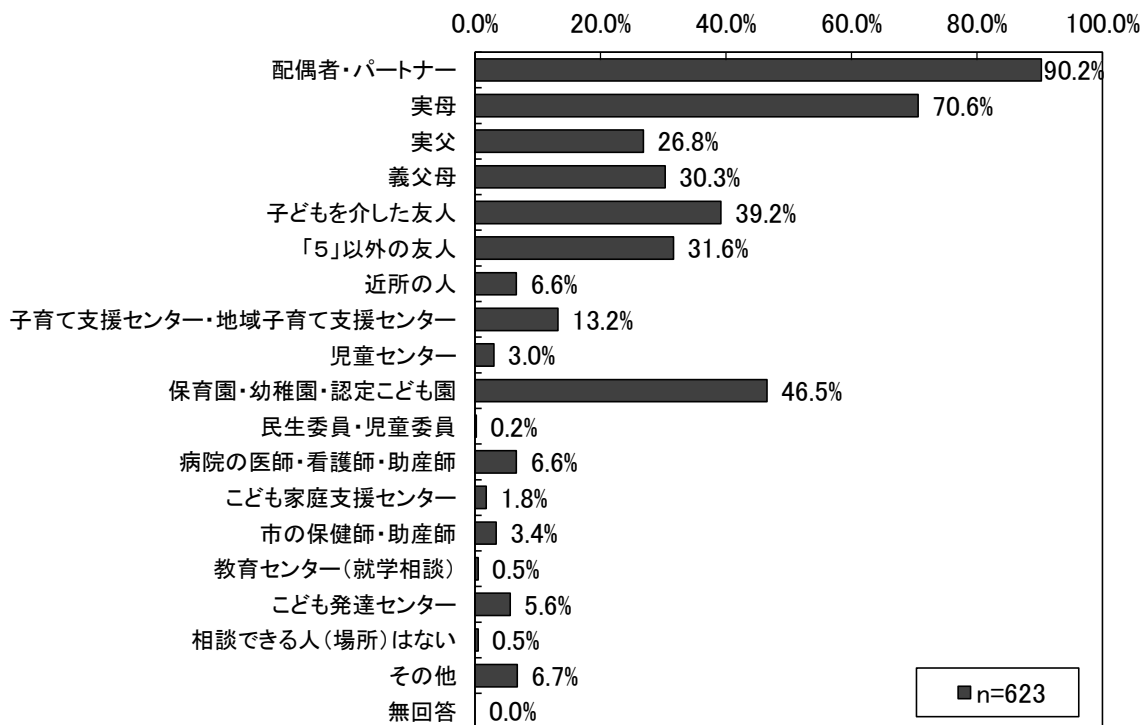
※家庭類型割合

ニーズ調査の結果から家庭類型を分類すると、以下のとおりで、現在の共働き家庭(タイプB、C、C'、E、E')が74.3%から、1年後に78.2%と3.9ポイント高くなっています。

家庭類型		現在		潜在(1年後)	
		実数	割合(%)	実数	割合(%)
タイプA	ひとり親	10	1.6	10	1.6
タイプB	フルタイム×フルタイム	309	49.6	307	49.3
タイプC	フルタイム×パートタイム(月120時間以上+64時間~120時間の一部)	117	18.8	85	13.6
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月64時間未満+64時間~120時間の一部)	34	5.5	94	15.1
タイプD	専業主婦(夫)	145	23.3	115	18.5
タイプE	パート×パート(双方月120時間以上+64時間~120時間の一部)	1	0.2	1	0.2
タイプE'	パート×パート(いずれかが月64時間未満+64時間~120時間の一部)	1	0.2	-	-
タイプF	無業×無業	0	0.0	-	-
無回答		6	1.0	11	1.8
全体		623	100.0	623	100.0

問 11 子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる人や場所（複数回答）

・「配偶者・パートナー」が90.2%で最も高く、次いで「実母」が70.6%、「保育園・幼稚園・認定こども園」が46.5%の順となっています。



問 11-1 生活する中で本当に困ったときに、重要なことがらや、いざという時のお金の援助を相談できる人や場所の有無（単回答）

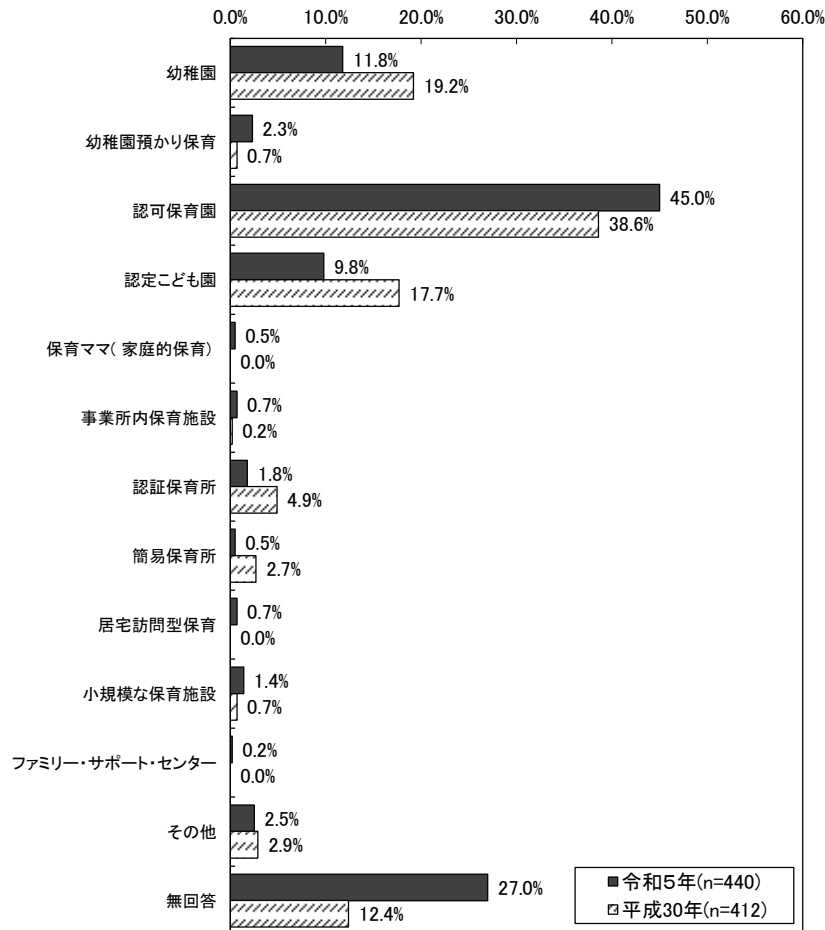
・「いる」が79.1%、「いない」が20.4%となっています。

2. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 12-1 (1) 定期的に利用している教育・保育事業（複数回答）

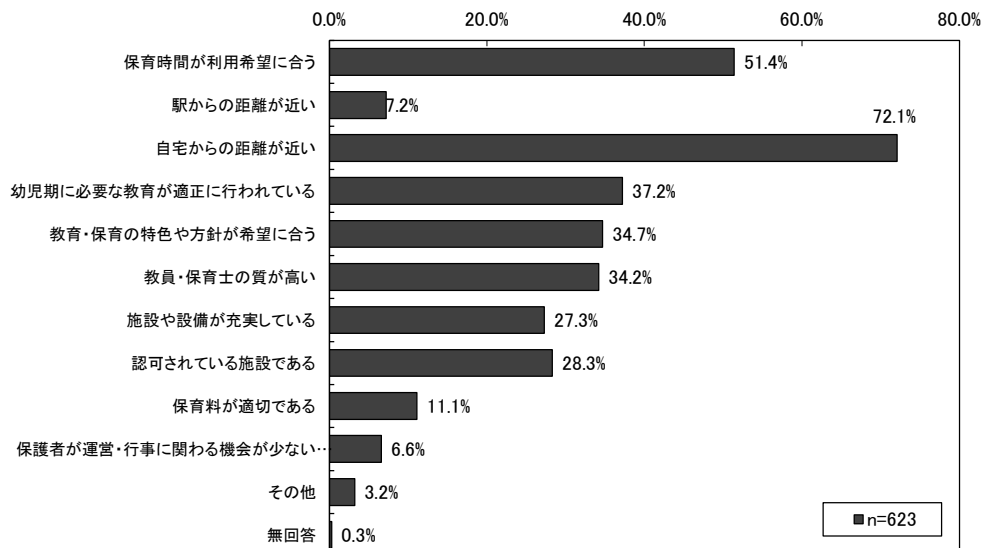
【問 12で「1. 利用している」と回答した方限定】

・「認可保育園」が45.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が11.8%、「認定こども園」が9.8%となっています。



問 13 教育・保育事業を選ぶうえで重視する条件（複数回答）

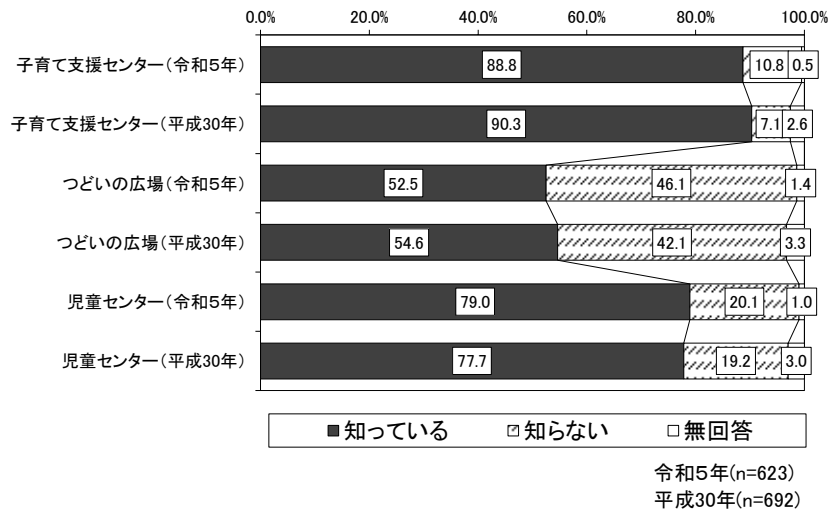
・「自宅からの距離が近い」が72.1%で最も高く、次いで「保育時間が利用希望に合う」が51.4%の順となっています。



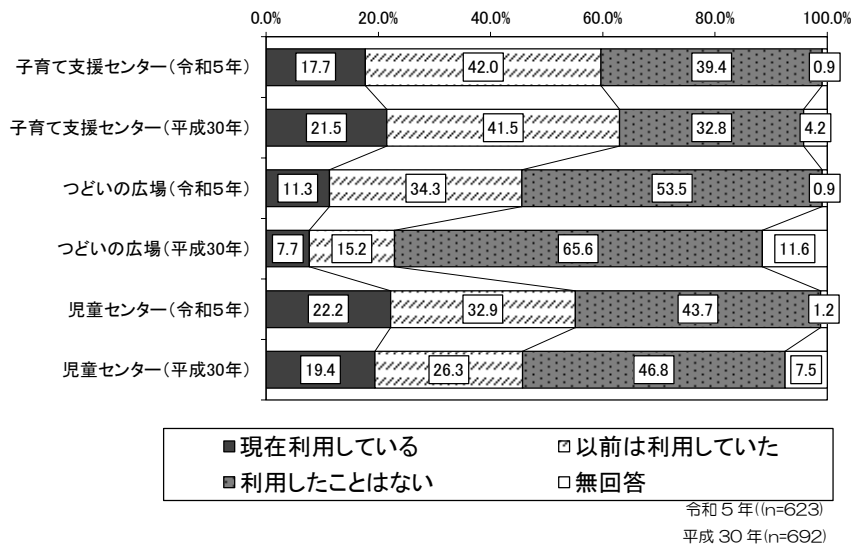
3. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 15 地域子育て支援事業の認知状況や利用状況、今後の利用希望（単回答、数量回答）

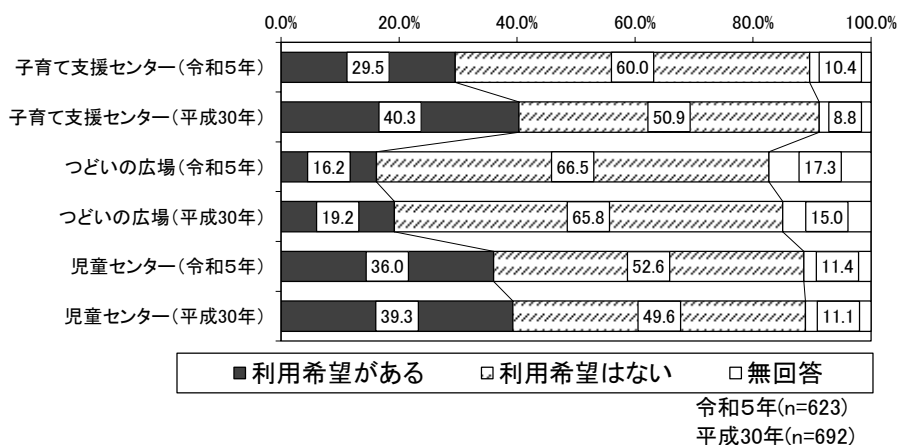
【認知状況】「子育て支援センター」が88.8%、「つどいの広場」が52.5%、「児童センター」が79.0%となっています。



【利用状況】「現在利用している」は「子育て支援センター」が17.7%、「つどいの広場」が11.3%、「児童センター」が22.2%となっています。

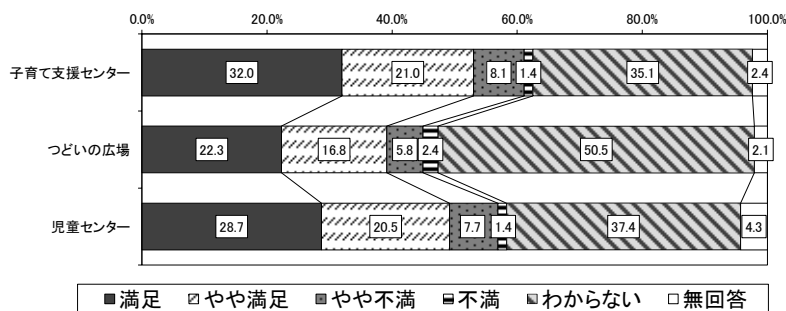


【今後の利用希望】「子育て支援センター」が29.5%、「つどいの広場」が16.2%、「児童センター」が36.0%となっています。

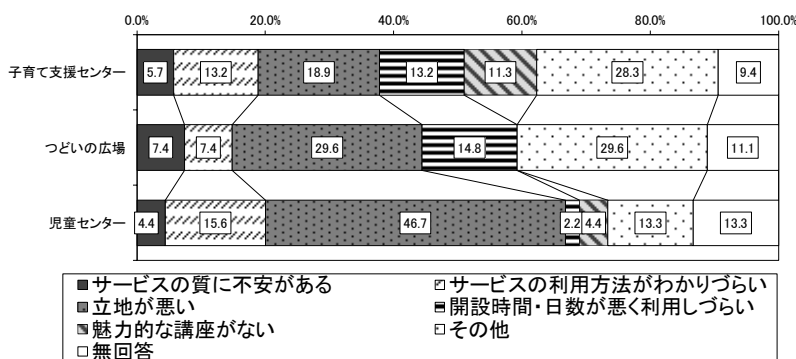


問 15-1 事業の満足度及び不満の場合の理由（単回答）

・「満足」は、「子育て支援センター」が 32.0%、「つどいの広場」が 22.3%、「児童センター」が 28.7% となっています。



・不満の理由について、「子育て支援センター」では 18.9%、「つどいの広場」では 29.6%、「児童センター」では 46.7%で「立地が悪い」の割合が最も高くなっています。



【その他の主な記載内容】

子育て支援センター

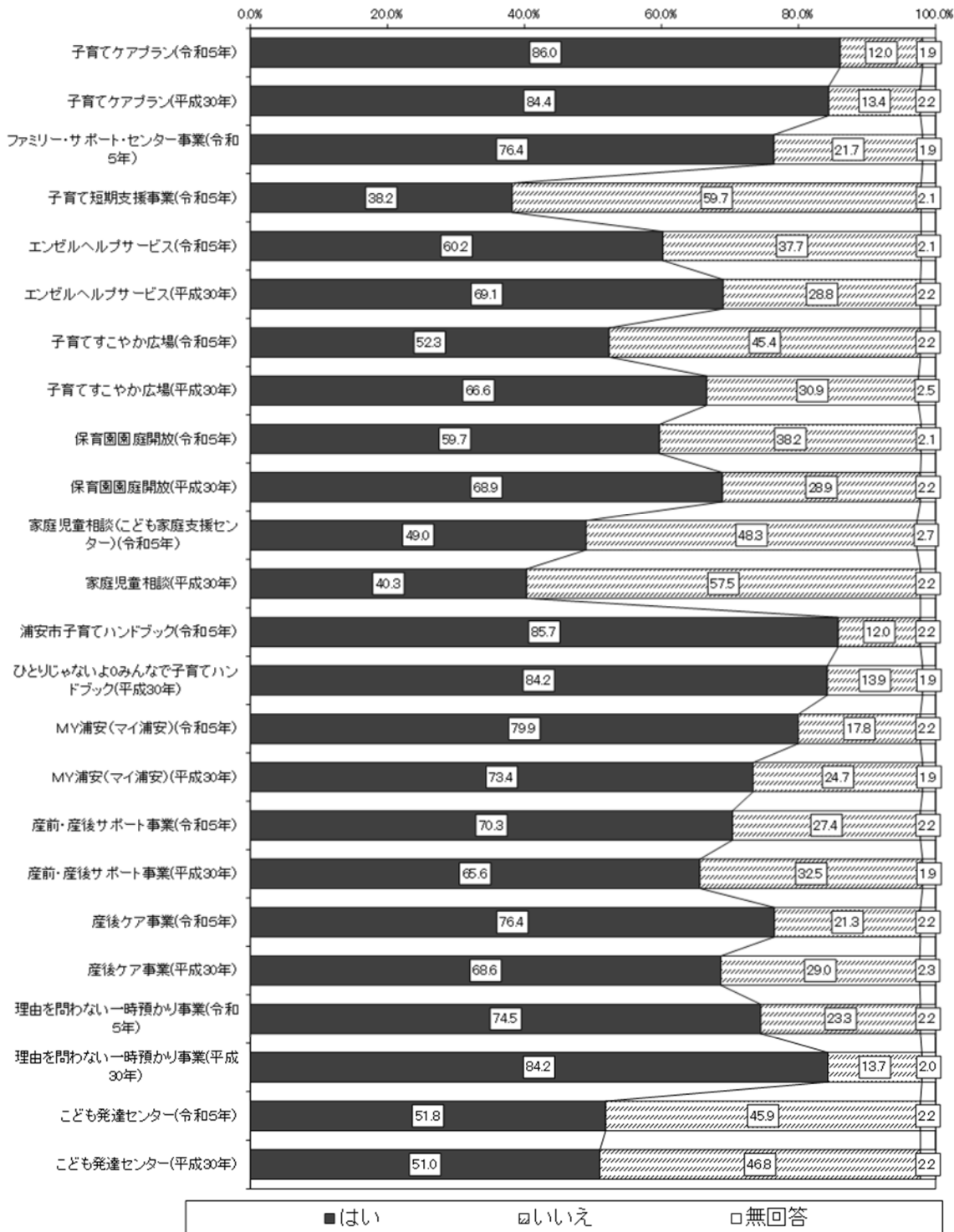
- ・常設遊具やおもちゃに変化がない
- ・駐車場がほしい

つどいの広場

- ・狭い
- ・家から遠い
- ・駐車場がほしい

問 16(A) 地域子育て支援事業の認知度（単回答）

- ・認知度が高い事業は、「子育てケアプラン」が86.0%で最も高く、次いで「浦安市子育てハンドブック」が85.7%、「MY 浦安」が79.9%となっています。
- ・認知度が低い事業は、「子育て短期支援事業」が38.2%で最も低く、次いで「家庭児童相談（こども家庭支援センター）」が49.0%となっています。

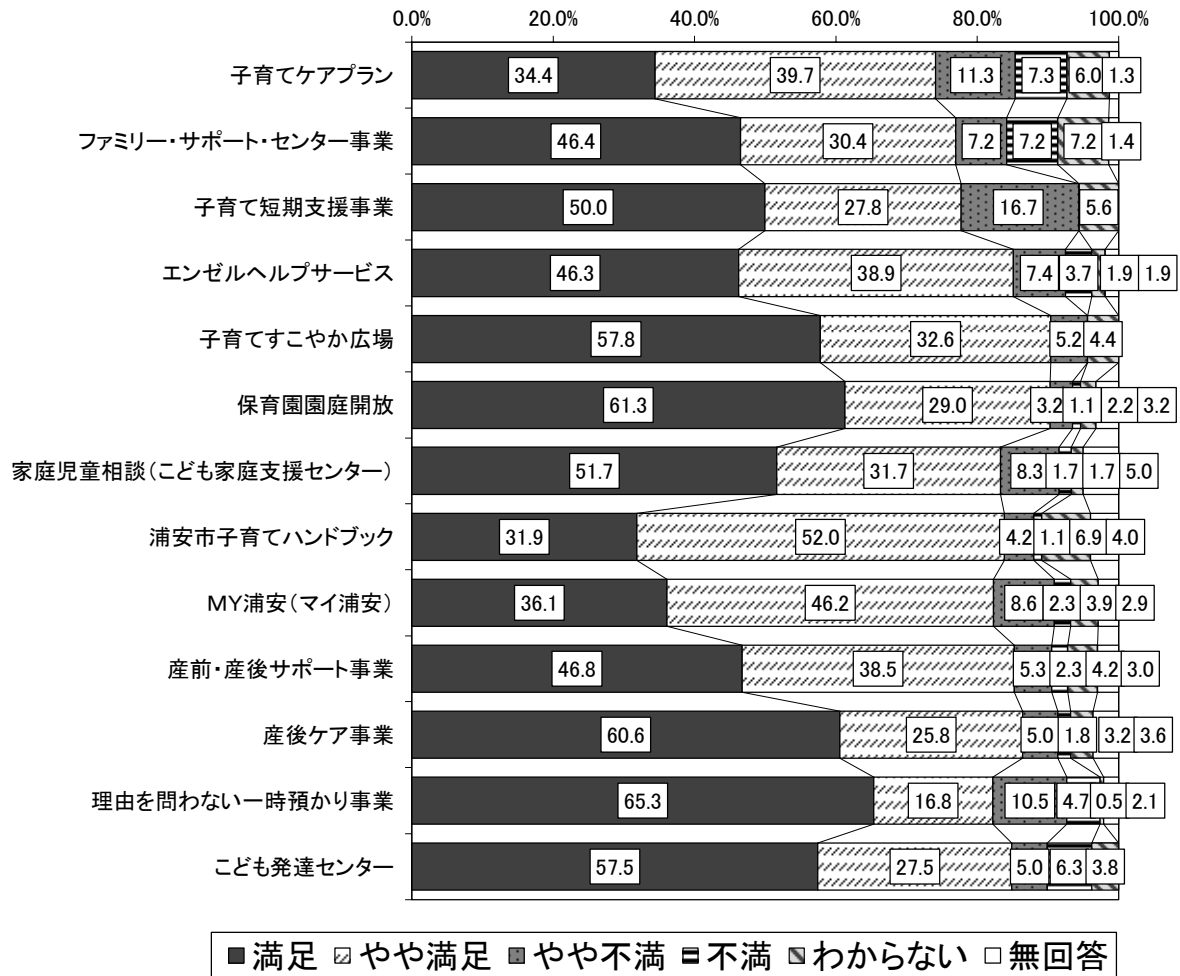


令和5年(n=623)
平成30年(n=692)

※平成30年調査では「ファミリー・サポート・センター事業」「子育て短期支援事業」の選択肢無し

問 16(B) 地域子育て支援事業の満足度（単回答）

- ・「満足」の割合が高い事業は、「理由を問わない短時間の一時預かり事業」が65.3%で最も高く、次いで「保育園庭園開放」が61.3%、「産後ケア事業」が60.6%となっています。
- ・「不満」の割合が高い事業は、「子育てケアプラン」が7.3%で最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター事業」が7.2%となっています。



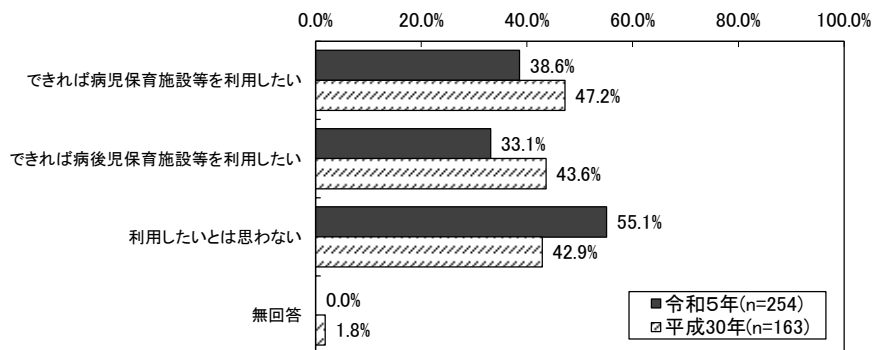
問 16(C) 地域子育て支援事業の不満理由（単回答）

- ・不満の理由は、「子育て短期支援事業」、「家庭児童相談（こども家庭支援センター）」、「MY 浦安（マイ浦安）」等では事業の質による理由が高くなっています。
- ・また、「子育てケアプラン」「ファミリー・サポート・センター事業」、「エンゼルヘルプサービス」では事業内容による理由が高くなっています。

4. 病気やケガの際の保育等対応について

問 17-2 病児・病後児保育の利用希望（複数回答、数量回答） 【問 17-1 で「父親・母親が仕事を休んだ」と回答した方限定】

・「できれば病児保育施設等を利用したい」が 38.6%、「できれば病後児保育施設等を利用したい」が 33.1%、「利用したいとは思わない」が 55.1%となっています。



問 17-3 望ましい事業形態（複数回答）【問 17-2 で「病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方限定】

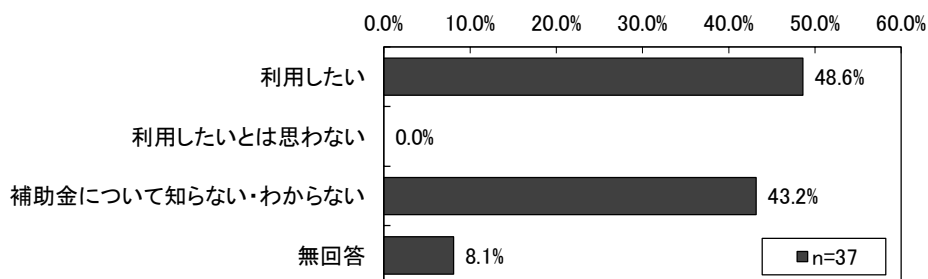
・「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 74.6%で最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 58.8%、「自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業」が 32.5%の順となっています。

問 17-4 病児・病後児保育を利用したいと思わない理由（複数回答） 【問 17-2 で「病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない」と回答した方限定】

・「利用のための手続きが面倒」が 55.0%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 46.4%、「保護者が仕事を休んで対応している」と思っているが 40.0%となっています。

問 17-6 浦安市訪問型病児・病後児保育利用料補助金を利用したいかどうか（単回答） 【問 17-3 で「3. 自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業」と回答した方限定】

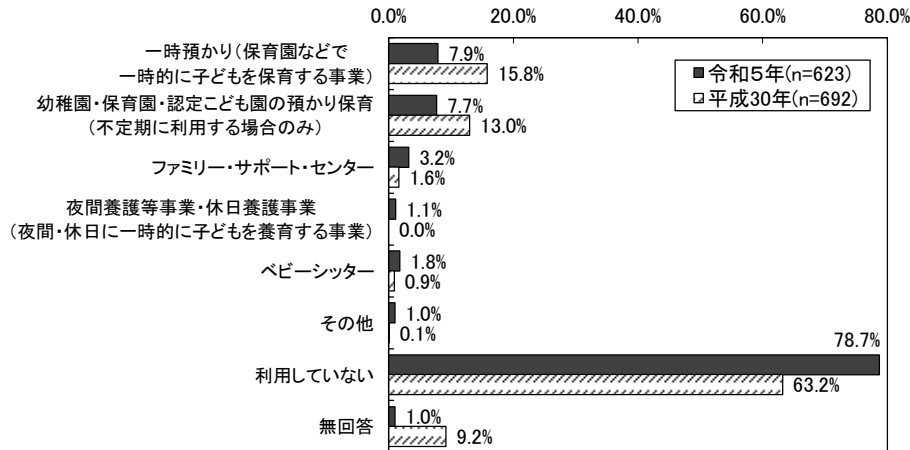
・「利用したい」が 48.6%で最も高く、次いで「補助金について知らない・わからない」が 43.2%となっています。



5. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について

問 18 不定期に利用している事業（複数回答、数量回答）

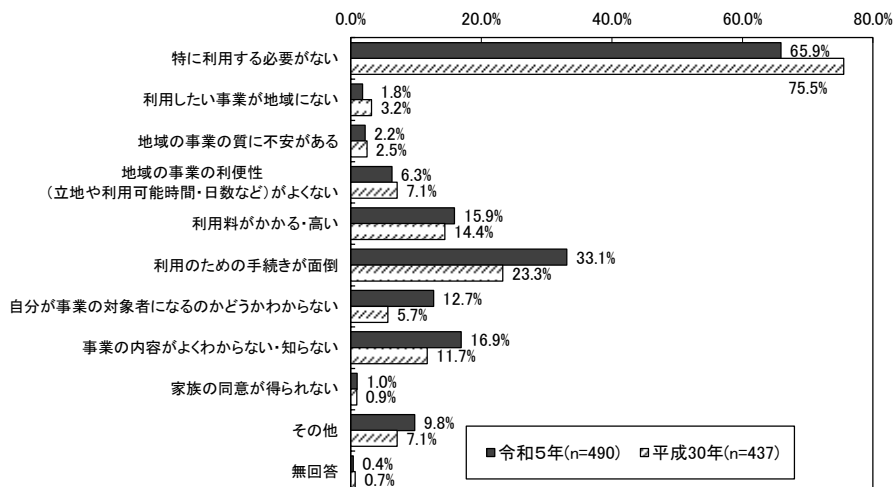
- ・「利用していない」が78.7%で最も高くなっています。
- ・利用している事業では、「一時預かり（理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が7.9%、「幼稚園・保育園・認定こども園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）」が7.7%となっています。



問 18-1 一時的な預かり事業を利用していない理由（複数回答）

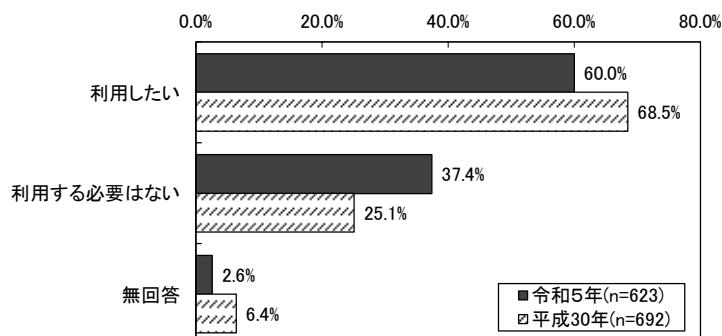
【問 18 で「7. 利用していない」と回答した方限定】

- ・「特に利用する必要がない」が65.9%で最も高く、次いで「利用のための手続きが面倒」が33.1%、「事業の内容がよくわからない・知らない」が16.9%となっています。



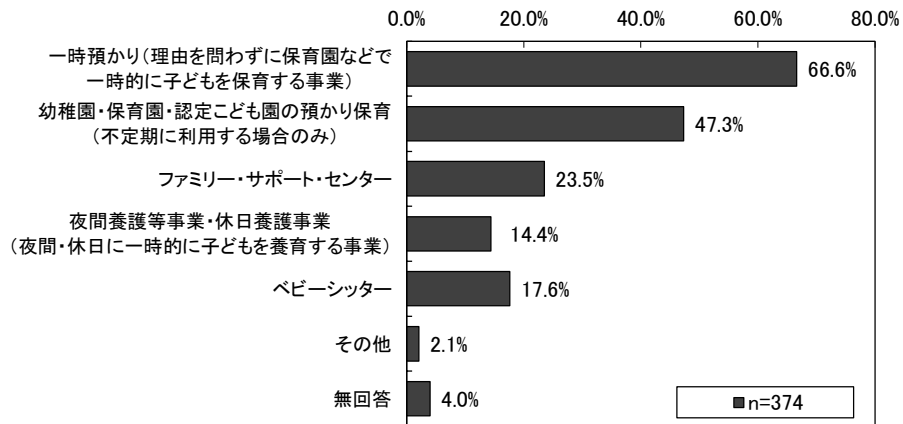
問 19① 今後の一時的な預かり事業の利用希望（単回答）

- ・「利用したい」が60.0%、「利用する必要はない」が37.4%となっています。



問 19② 不定期に利用したい事業（複数回答）
【問 19①で「1. 利用したい」と回答した方限定】

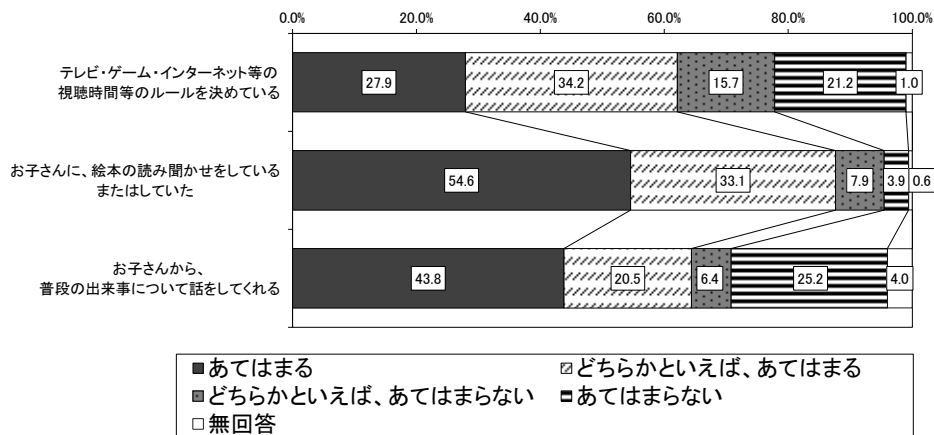
・「一時預かり（理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）」が66.6%で最も高く、次いで「幼稚園、保育園、認定こども園の預かり事業（不定期に利用する場合のみ）」が47.3%、「ファミリー・サポート・センター（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）」が23.5%の順となっています。



7. お子さんの子育て環境について

問 22 お子さんとの関わり方について（単回答）

・関わり方がどれくらい当てはまるかについて、「お子さんに、絵本の読み聞かせをしている、またはしていた」が54.6%で最も高く、次いで「お子さんから、普段の出来事について話をしてくれる」が43.8%、テレビ・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている」が27.9%となっています。

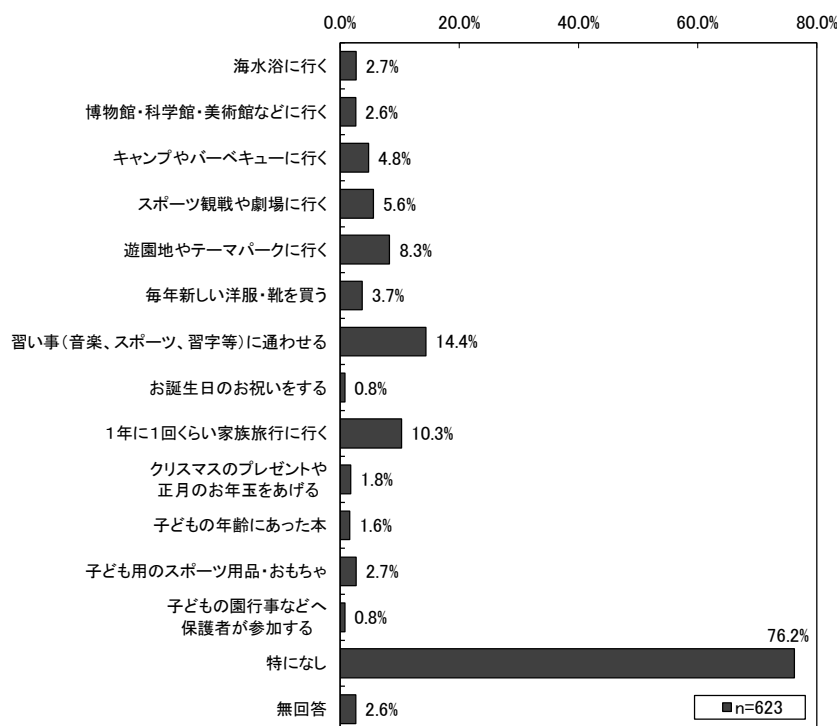


問 23 現在の暮らしの状況（単回答）

・「ふつう」が57.6%、「ゆとりがある」が23.4%、「苦しい」は11.9%となっています。

問 27 過去1年以内に、子どもの体験や所有物に関して、経済的な理由により得られなかったもの（複数回答）

・「特になし」が76.2%で最も高く、次いで「習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる」、が14.4%、「1年に1回くらい家族旅行に行く」が10.3%となっています。



8. 子育てについて

問 29 産後の母親の身体面、精神面の体調（複数回答）【母親限定】

・「睡眠が十分に取れなかった」が58.0%で最も高く、次いで「体の疲れが取れなかった」が51.5%、「気分が落ち込んだ」が32.1%となっています。

問 30 産後の育児に関して困ったことや辛かったこと（複数回答）

・「夜泣きのこと」が30.0%で最も高く、次いで「上のこどものこと」が29.1%、「家事のこと」が27.3%の順となっています。

問 31① 訪問型産後ケアを産後に利用したかったか否か（単回答）

・「利用したかった」が50.2%、「利用する必要はなかった」49.3%となっています。

問 31② 利用したい理由（複数回答）

【問 31①で「1. 利用したかった」と回答した方限定】

・「育児の悩みなどを聞いてほしい」が58.1%で最も高く、次いで「産後の疲れをいやしたい」が53.7%、「お母さんの体のケアをしてほしい」が45.4%の順となっています。

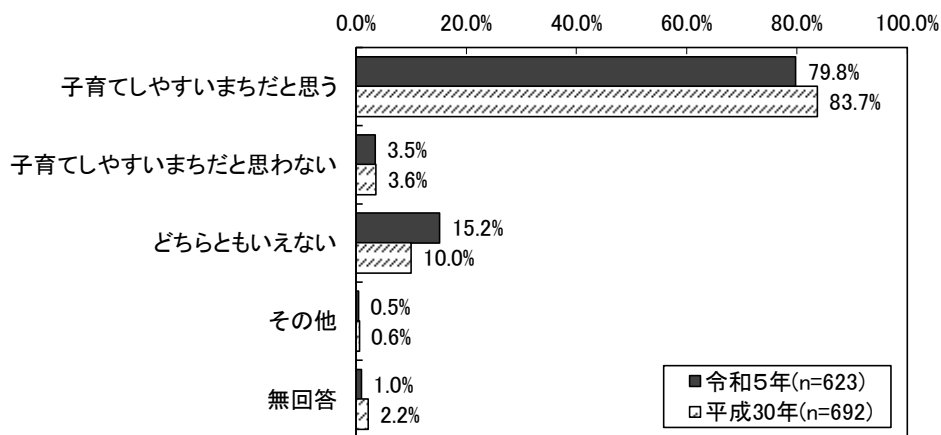
問 31③ 利用する必要がない理由（複数回答）

【問 31①で「2. 利用する必要がなかった」と回答した方限定】

・「特に心配がないから」が35.2%で最も高く、次いで「家族以外が家に入るのが苦手だから」が32.2%、「親族知人と一緒に育児ができるから」が30.0%の順となっています。

問 32 浦安市は子育てしやすいまちか（単回答）

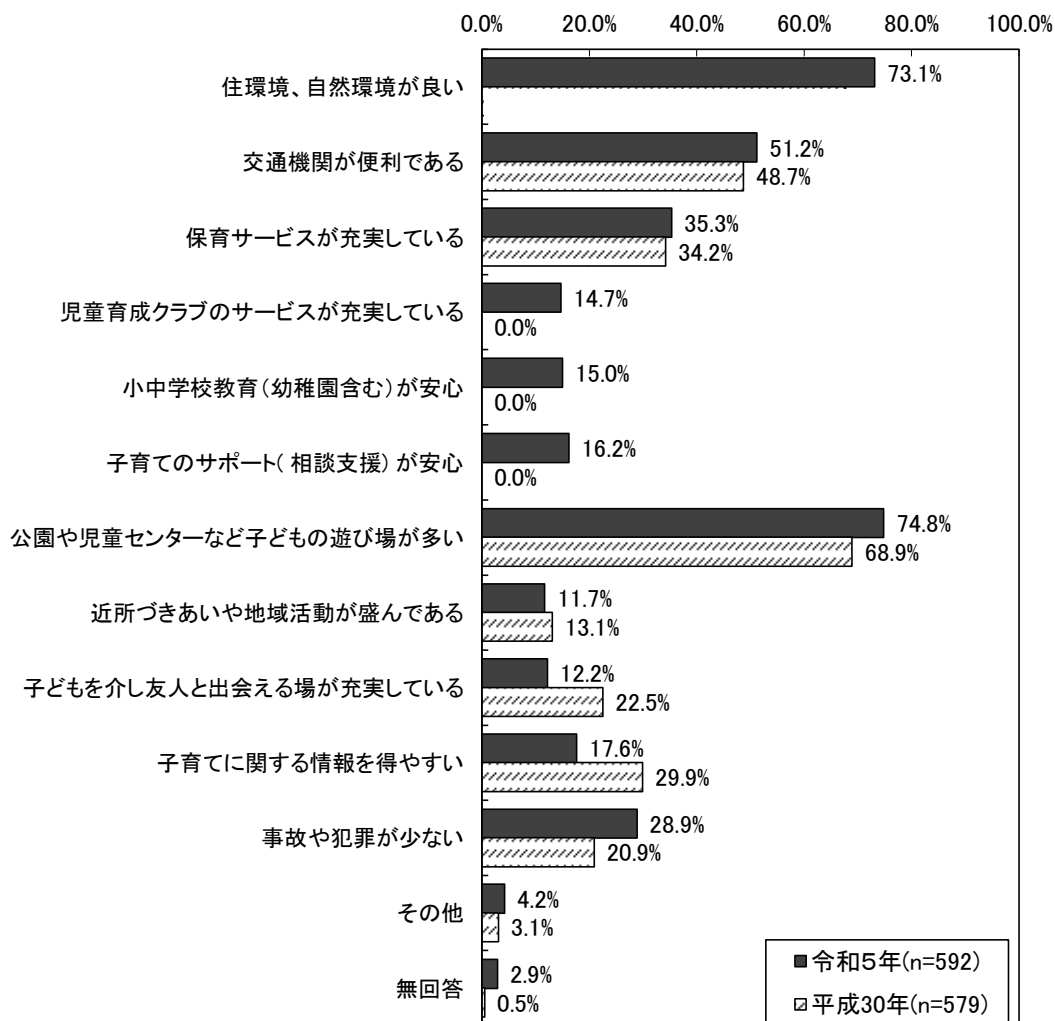
・「子育てしやすいまちだと思う」が79.8%、「子育てしやすいまちだと思わない」が3.5%となっています。



問 32-1 浦安市は子育てしやすいまちと思う理由（複数回答）

【問 32 で「1. 子育てしやすいまちだと思う」、「3. どちらともいえない」を回答した方限定】

・「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が74.8%で最も高く、次いで「住環境、自然環境が良い」が73.1%、「交通機関が便利である」が51.2%となっています。



※平成 30 年は前問で「どちらともいえない」を選択した回答者は対象外。

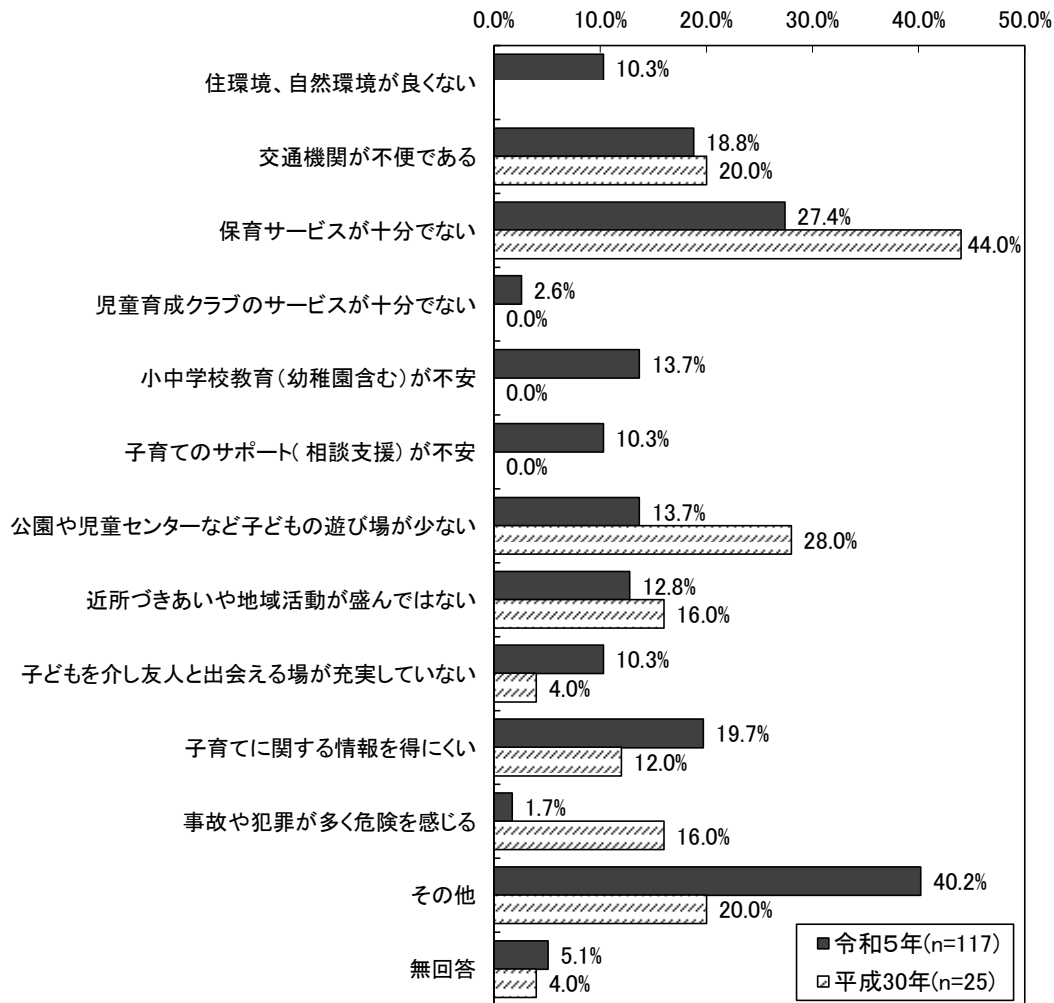
※平成 30 年は「住環境が良い」「自然環境が良い」と選択肢が別々になっている。

※平成 30 年は「児童育成クラブのサービスが充実している」「小中学校教育（幼稚園含む）が安心」「子育てのサポート（相談支援）が安心」の選択肢無し

問 32-2 浦安市は子育てしやすいまちと思わない理由（複数回答）

【問 32 で「2. 子育てしやすいまちだと思わない」、「3. どちらともいえない」と回答した方限定】

・「その他」が 40.2%、「保育サービスが十分でない」が 27.4%、「子育てに関する情報を得にくい」がそれぞれ 19.7%となっています。



【その他の主な記載内容】

- ・子育ての経済的支援の不足
- ・医療機関の不足
- ・保育園の不足
- ・道路（歩道）の狭さ

※平成 30 年は前問で「どちらともいえない」を選択した回答者は対象外。

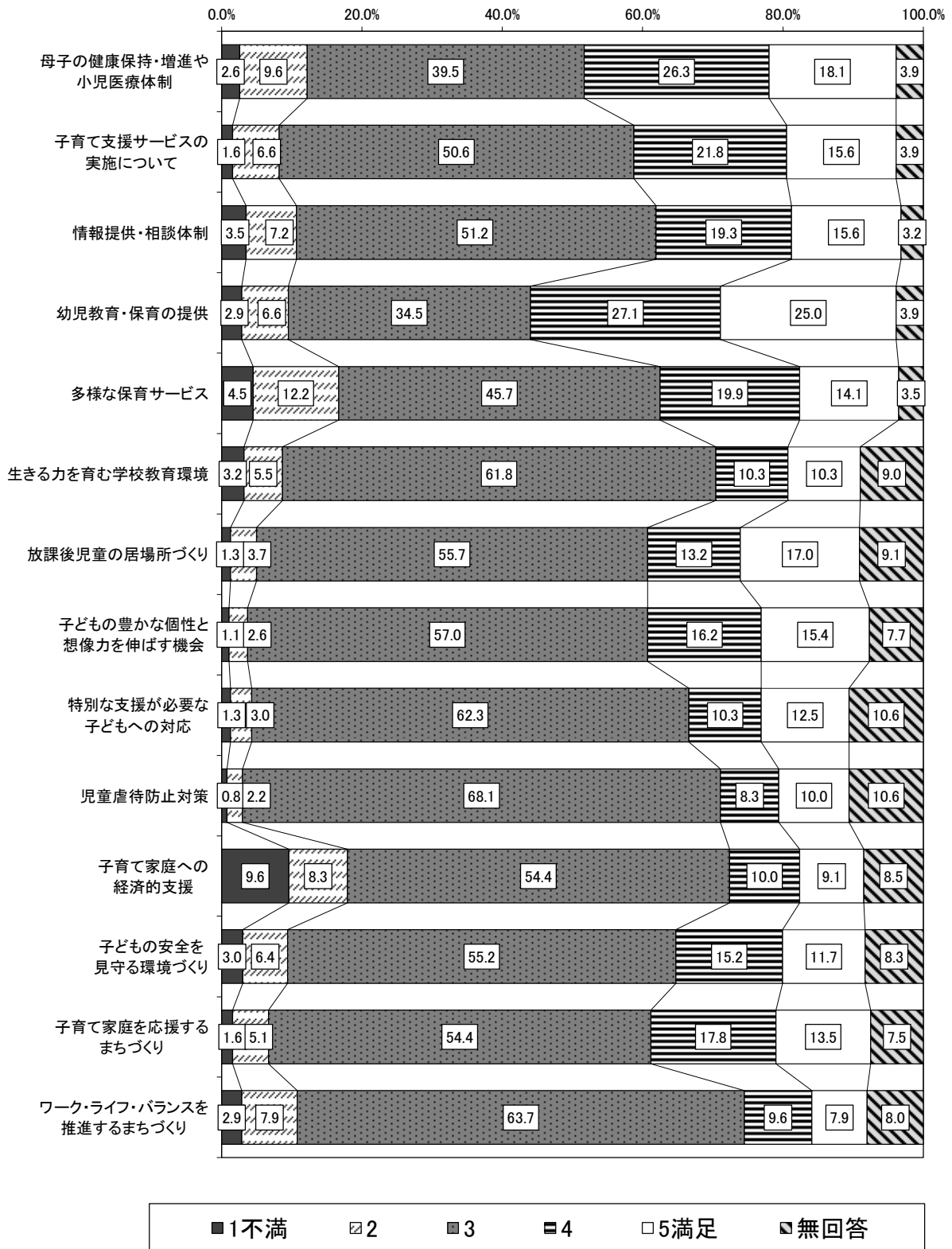
※平成 30 年は「住環境が良くない」「自然環境が良くない」と選択肢が別々になっている。

※平成 30 年は「児童育成クラブのサービスが十分でない」「小中学校教育（幼稚園含む）が不安」「子育てのサポート（相談支援）が不安」の選択肢無し

問 33 子育て施策への評価（単回答）

【満足度】

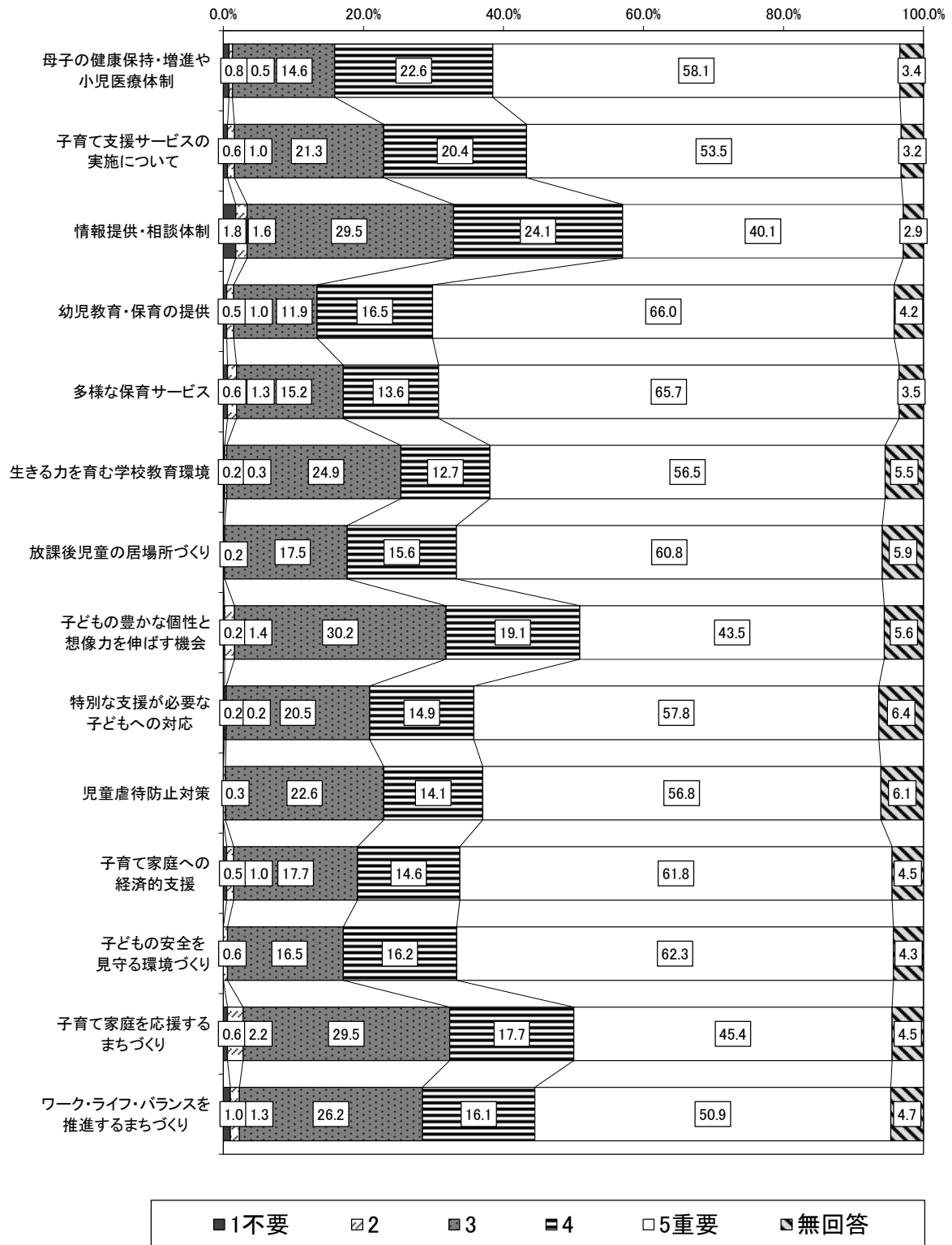
・「満足度5」の割合が最も高い施策は「幼児教育・保育の提供」で、「満足度1」の割合が最も高い施策は「子育て家庭への経済的支援」となっています。



n=623

【重要度】

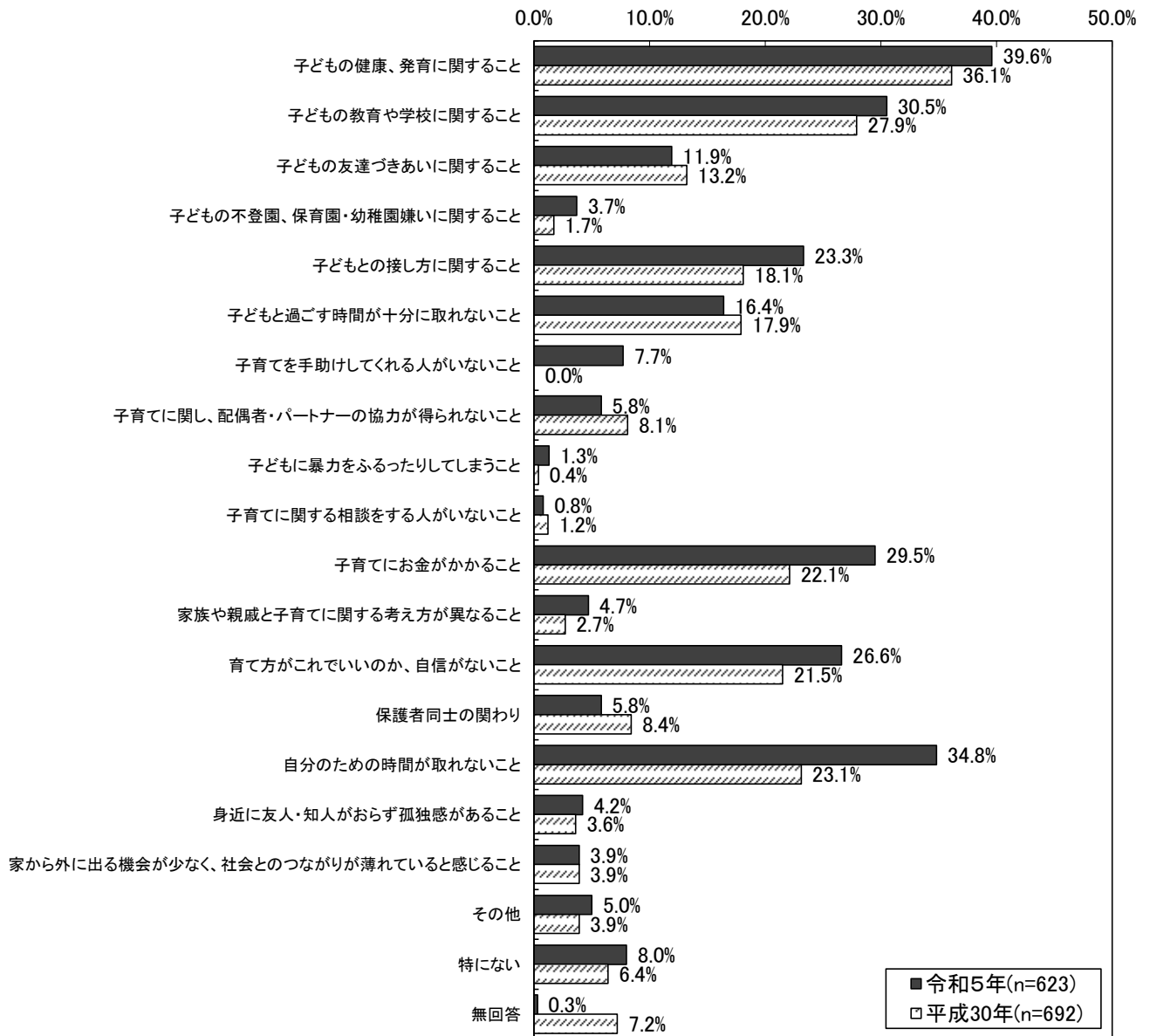
・「重要度5」の割合が最も高い施策は「幼児教育・保育の提供」で、「重要度1」と「重要度2」を合わせた割合が最も高い施策は「情報提供・相談体制」となっています。



n=623

問 35 子育ての中で、日頃悩んでいることや困っていること（複数回答）

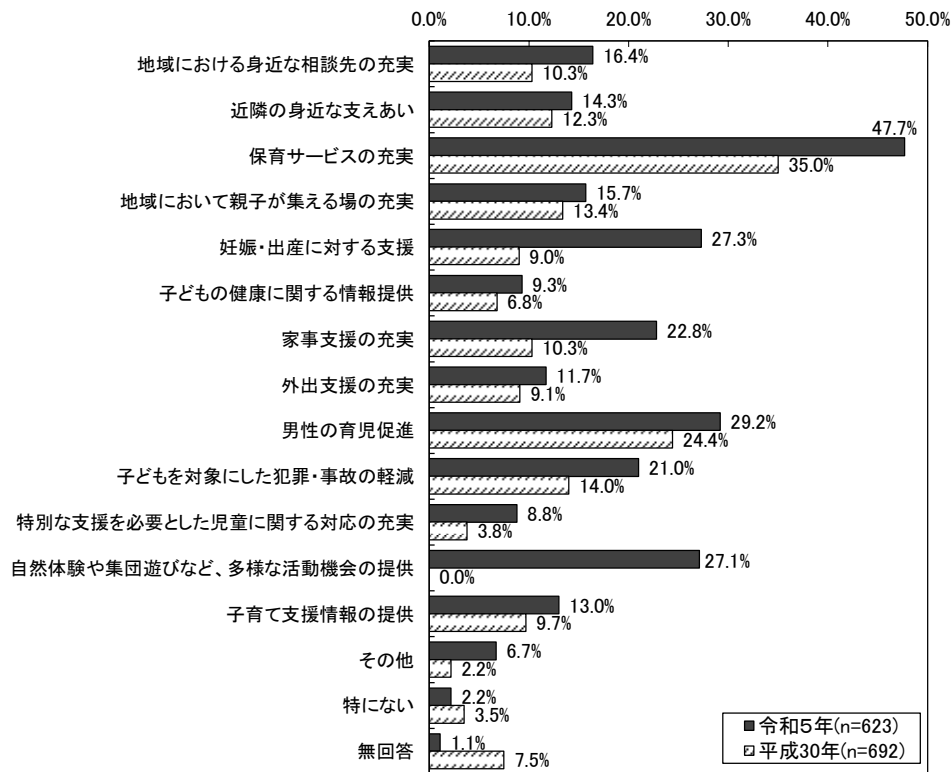
・「子どもの健康、発育に関すること」が39.6%で最も高く、次いで「自分のための時間が取れないこと」が34.8%、「子どもの教育や学校に関すること」が30.5%となっています。



※平成30年は「子育てを手助けしてくれる人がいないこと」の選択肢無し

問 36 子育ての辛さや不安感を解消するための支援・対策（複数回答）

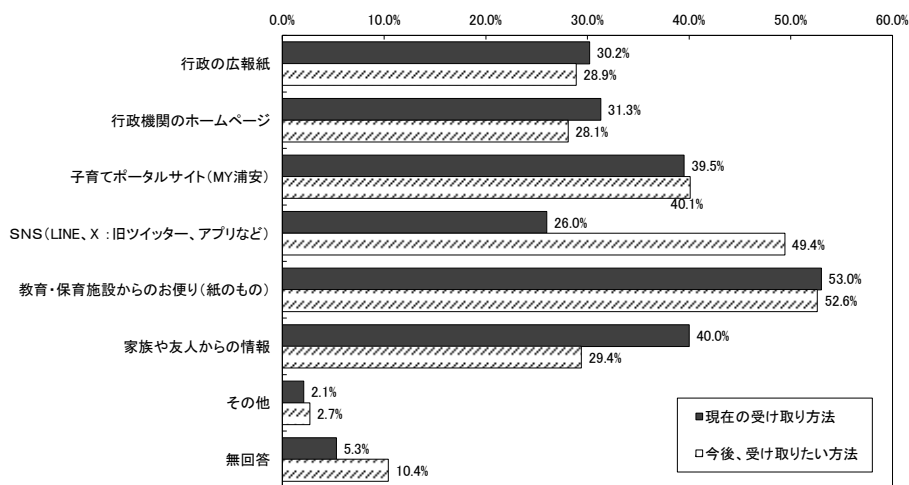
・「保育サービスの充実」が47.7%で最も高く、次いで「男性の育児促進」が29.2%、「妊娠・出産に対する支援」が27.3%となっています。



※平成30年は「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」の選択肢無し

問 37 子どもに関する支援制度等の情報の受け取り方法（複数回答）

・現在の受け取り方法は、「教育・保育施設からのお便り（紙のもの）」が53.0%で最も高く、次いで「家族や友人からの情報」が40.0%、「子育てポータルサイト（MY 浦安）」が39.5%となっています。
 ・今後、受け取りたい方法は、「学校からのお便り（紙のもの）」が52.6%で最も高く、次いで「SNS（LINE、X：旧ツイッター、アプリなど）」が49.4%、「子育てポータルサイト（MY 浦安）」で40.1%となっています。



n=623